

## 2009 年上半期（1-6 月）課税出荷数量ヘッドライン

### 1. 市場全体の概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル市場は、新ジャンル市場の拡大により、上半期では 3 期ぶりのプラス（+0.2%）。
- ◆ ビール市場は、生活防衛意識の高まりの影響もあり、マイナス（▲5.5%）。
- ◆ 発泡酒市場は、新ジャンル市場拡大の影響もあり、マイナス（▲12.7%）。
- ◆ 新ジャンル市場は、依然拡大を継続し、プラス（+27.4%）。構成比は 29.1。

### 2. キリン社概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル計は、プラス（+2.5%）。「一番搾り」「淡麗シリーズ」「のどごし〈生〉」の好調もあり、全てのカテゴリで業界平均を上回った。
- ◆ ビール計は、マイナス（▲4.7%）となったものの、業界平均を上回った。3 月にリニューアルした「一番搾り」が、上半期では、2004 年以来 5 期ぶりのプラスになるなど、好調に推移。
- ◆ 発泡酒計は、マイナス（▲6.8%）となったものの、業界平均を大幅に上回った。「淡麗シリーズ」は微減と堅調に推移。発泡酒市場における存在感はさらに高まっている。
- ◆ 新ジャンル計は、2 桁プラス（+27.8%）と業界平均を上回った。圧倒的な存在を誇る「のどごし〈生〉」が好調を継続。

#### 《ビール・発泡酒・新ジャンル》

- 「一番搾り」、「淡麗シリーズ」の好調と、「のどごし〈生〉」のさらなる拡大により、業界平均を上回る、対前年比プラス（+2.5%）となった。ビール・発泡酒・新ジャンル市場に占める構成比は、昨年上半期の 36.7%から 37.5%に拡大している。

#### 《ビール》

- 3 月にリニューアルした「一番搾り」が、6 月までの累計販売本数で 4 億本を突破するなど、上半期では 2004 年以来 5 期ぶりとなる対前年プラス（+3.1%）を記録。ビール計でも業界平均を上回って推移。

#### 《発泡酒》

- 「麒麟淡麗〈生〉」、「淡麗グリーンパベル」、「淡麗W」を合わせた「淡麗シリーズ」は、微減（▲1.4）と、業界全体が大幅マイナスとなる中、堅調に推移。当社の発泡酒計が、発泡酒市場に占める構成比は、58.7%を記録し、存在感が増している。
- 「麒麟淡麗樽詰生」は、上半期で対前年比プラス（+3.7%）を記録。生活防衛意識の高まりを受け、外食市場における発泡酒への注目が集まりつつある。

#### 《新ジャンル》

- 新ジャンルカテゴリで圧倒的な販売を誇る「のどごし〈生〉」が、2005 年の発売以来、上半期では最大となる 2,067 万ケースの販売を記録したことに加え、リニューアルした「ストロング セブーン」、好調な滑り出しとなった新商品「コク的时间」が上乘せとなり、当社の新ジャンル計は業界平均を上回った（+27.8）。

※「一番搾り」「淡麗シリーズ」「麒麟淡麗樽詰生」「のどごし〈生〉」の対前年比は販売数による